



国土を整え、全力で備える  
国土交通省中国地方整備局  
倉吉河川国道事務所

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

令和 2年 6月 5日

資料提供先：倉吉記者クラブ

## 天神川のカメラ画像を提供しています！！

～簡易型河川監視カメラ設置で提供箇所が2.4倍になります～

国土交通省では、洪水時において身近な河川の状況をリアルタイムで伝え、地域住民の方の避難に活用いただくため、昨年度から「簡易型河川監視カメラ」の設置を進めています。

この度、平成30年7月豪雨において、大規模な浸水被害が発生した高梁川水系高梁川や小田川などをはじめ全国に設置した簡易型河川監視カメラ画像のウェブサイトでの提供を開始しました。

天神川においては、既設の河川監視カメラ（CCTV）と合わせて、2.4倍となる24台のカメラ画像を確認することができます。

### ■天神川における河川監視カメラ24台の設置状況

- ・河川監視カメラ（簡易型）：14台（新設）
- ・河川監視カメラ（CCTV）：10台（既設）
- ・設置箇所：別紙参照

※簡易型河川監視カメラの画像は  
「川の水位情報 <https://k.river.go.jp>」  
で確認できます。



川の水位情報



カメラ画像

### 【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長（河川） 丸下 淳一 (まるした じゅんいち)

【担当】 河川管理課長 小島 亨 (こじま とおる)




【広報担当窓口】 調査設計課長 波戸 秀浩 (はと ひでひろ)

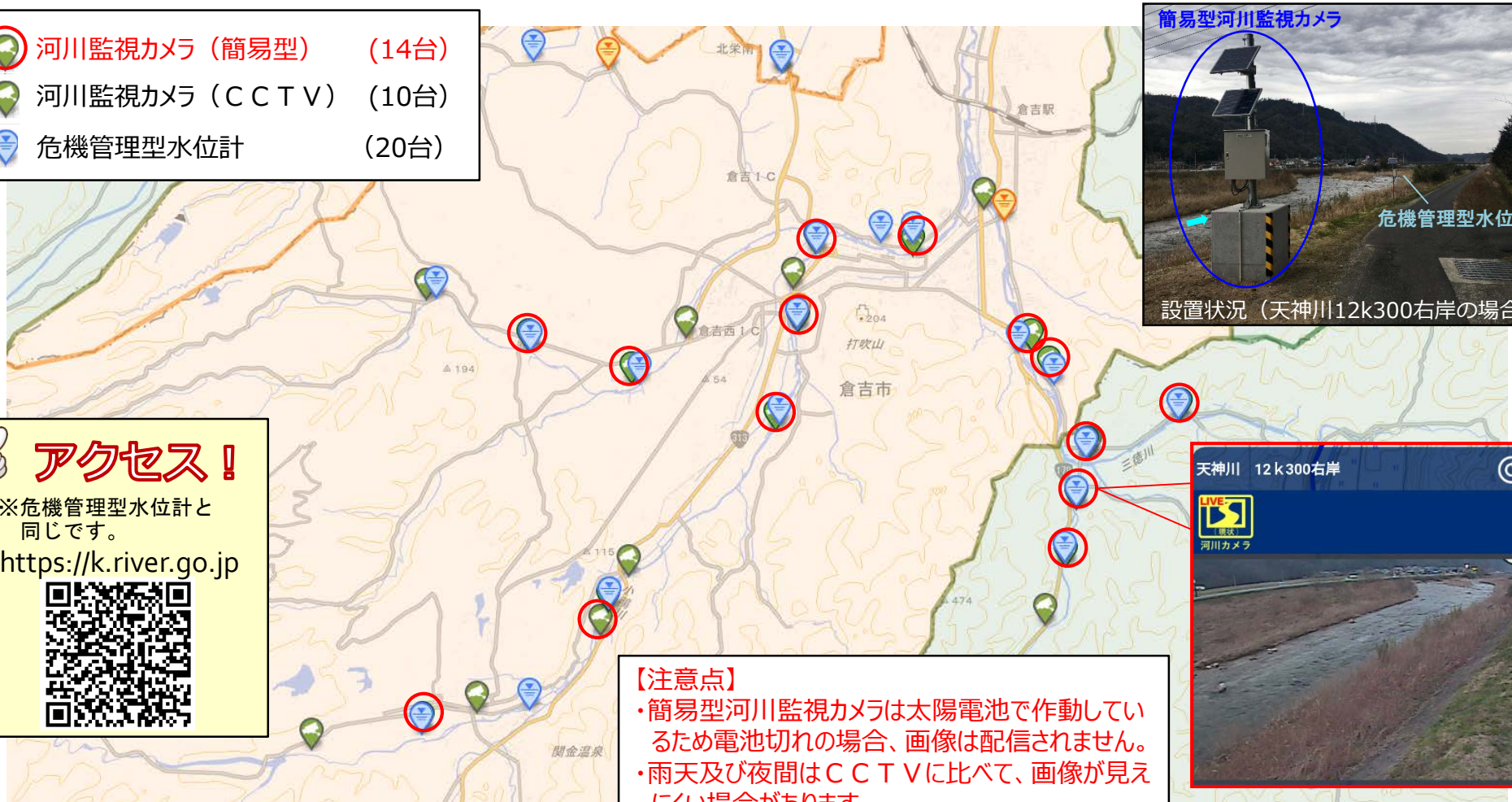
倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.ogr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

# 洪水時の河川の状況をより身近な場所で確認できるようになりました

身近な河川の状況をリアリティをもって伝え、地域の方の避難に活用いただくため、「簡易型河川監視カメラ」を天神川水系の国管理区間に14箇所整備を行いました。  
洪水時にはスマートフォン等から、『川の水位情報』にアクセスし「危機管理型水位計※」のリアルタイム水位等とあわせて「簡易型河川監視カメラ」の河川画像を確認し、避難判断にご活用下さい。

※危機管理型水位計：洪水時の水位観測に特化した低コストの水位計

	河川監視カメラ（簡易型）	（14台）
	河川監視カメラ（CCTV）	（10台）
	危機管理型水位計	（20台）



 **アクセス！**  
※危機管理型水位計と同じです。  
<https://k.river.go.jp>  


**【注意点】**  
・簡易型河川監視カメラは太陽電池で作動しているため電池切れの場合、画像は配信されません。  
・雨天及び夜間はCCTVに比べて、画像が見えにくい場合があります。

